

目次

表明	i
要旨	ii
前書き	iv
謝辞	vi
目次	viii
画像の一覧	xii
表の一覧	xii
第一章：序章	1
A. 背景	1
B. 研究課題	6
C. 研究の目的	6
D. 研究の意義	6
E. 用語の定義	8
F. 本論文のアウトライン	11
第二章：基礎理論	13
A. 発話行為	13
B. 間接発話行為	14
1. 発話行為を背景する発話時の場面	16
a. 発話の活動に参加する者	17

b. 発話の内容・コンテキスト	18
c. 発話の目的	19
d. 行為としての発話	19
e. 口頭的行為としての発話	20
2. 発話行為、発話内行為、発話媒介行為	20
3. コミュニケーションの原則	21
a. 量の公理	22
b. 質の公理	22
c. 関係の公理	23
d. 機能の公理	23
4. 日本語における間接発話行為の基本機能	26
a. 依頼を表現する	26
b. アドバイスを求める	29
c. アドバイスを上げる	29
d. 許可を求める	30
e. 勧誘を強調する	30
f. 物事を促進する	31
C. 日本社会における間接依頼表現	31
1. 副詞の使い方	32
2. 背景説明のやりかた	33
3. ジェスチャ・身振り	35
4. 強制することを抑える	36

5. 話し手と聞き手との協同.....	38
6. 順序どおりにすること.....	38
7. 中途終了文で表現する.....	39
D. 依頼することのプロセス及びパターン.....	40
第三章：調査法.....	44
A. 研究デザイン.....	44
B. 研究データ.....	45
C. データ処理法.....	47
D. データ分析法.....	51
第四章：データ分析及び解釈.....	52
A. 間接依頼表現の表層的文型.....	52
1. 推定文.....	52
2. 中途終了文.....	54
3. 理由述べ.....	56
4. 依頼表現を強調する終助詞.....	58
B. 漫画における日本語の間接依頼表現の使い方.....	64
1. 漫画における間接依頼表現の発話時の場所による使い方.....	65
2. 漫画における間接依頼表現の発話する相手による使い方.....	67
a. 情報を伝えるような使い方.....	68
b. 説得するような使い方.....	70

C. 漫画における間接依頼表現と日本語教科書	
における間接依頼表現の対比.....	74
1. 漫画における間接依頼表現と日本語教科書における	
間接依頼表現の相違点.....	74
D. 解釈.....	99
第五章：結論及び今後の課題.....	106
A. 結論.....	106
B. 今後の課題.....	108
参考文献.....	110
添付ページ	
1. ホテル	
2. プロジェクト X	
3. 座敷女	
4. 乱馬 1/2	
5. みんなの日本語Ⅱにおける間接以来のデータ	
6. 日本語中級Ⅰにおける間接以来のデータ	

画像の一覧

画像 1	：日本語の間接依頼表現に対する学習者の理解	5
画像 2	：依頼することのプロセス	41
画像 3	：日本語の発話の形	42
画像 4	：英語の発話の形	42
画像 5	：Miles&Huberman (1984) が提唱した言語のデータ分析	47
画像 6	：実験的な分析法	51
画像 6	：間接依頼表現の表層における理由延べ	58
画像 7	：間接依頼表現の現出を背景する依頼の程度と 社会階級との関係	104

表の一覧

表 1	：研究データとしての漫画、ドラマ・映画、小説の対比	46
表 2	：みんなの日本語Ⅱにおける間接依頼表現と関係のある文型	75
表 3	：日本語中級Ⅰにおける間接依頼表現と関係のある文型	88
表 4	：漫画における間接依頼表現と日本語教科書における 間接依頼表現の対比	98